

西都市 地域産品 開発

リライト
Re:Light プロジェクト
スタート！



プロジェクトの参加には
こちらの説明会への参加が必須です！

募集説明会

日程 5/23(木), 5/28(火)
時間 15:00 - 16:00
会場 西都市役所北棟 3階

地域産にもっと光を当てる

農畜産物、人やモノ、神話や伝承、全ての西都市産にもっと強く光を当てる。
西都市を代表する地域産品を生み出すために座学で終わらない超実践型の商品開発講座『Re:Light プロジェクト』がついにスタートします。



プロジェクトの メリット	メリット1	最大50万円の補助金 条件を満たした事業者 や生産者には商品開発 費用を補助！	メリット2	一から学べる商品開発 商品開発が未経験からで も学べるプログラム！	メリット3	事業化まで伴走支援 セミナー後も事業化まで 継続して個別に伴走！
-----------------	-------	--	-------	---	-------	--

これまでのご経験に合わせて2つのセミナーをご用意！

商品開発に挑戦したい(2日間)
事業化に必要な営業許可や衛生から配送業者、原価や利益率までリアルな経営をお話いただくので、開発後のイメージがより明確になります。

自社商品をより魅力的にしたい(1日)
バイヤーや専門家の目線から、商品力を高めるためのアプローチを学ぶことができ、販路を見据えた商品改良が可能になります。

プログラムスケジュール ※詳細の日程は説明会でご連絡します

6月	オリエンテーションにてプロジェクトの全体像を理解
7月	プロフェッショナルによるセミナーの受講(3回)
8月	開発した商品のテストマーケティングを実施
9月	セミナーとテストマーケティングを元に商品を改良
10月	補助金審査会に必要な書類の準備並びに申請
11月	事業化に向けた商品改良や施設の整備
12月	本プロジェクトで生まれた商品の報告と販路開拓

- 説明会の募集要項**
- ◆ 各回定員 15名 ※応募多数の場合は説明会後に選考あり。
 - ◆ プロジェクト参加費 無料！
 - ◆ 西都市に住居もしくは事業所がある方、または西都市で農業を営まれている方
 - ◆ 西都市を代表する地域産品を自ら生み出したい方
 - ◆ 自社商品の商品力を高め、より魅力的にしたい方
 - ◆ 商品開発を通じて新しい事業の柱を創りたい方

募集説明会のお申し込みはこちら

西都市観光コンテンツ 開発プログラム スタート

人気ライフスタイルマガジン
「NEXTWEEKEND」に学ぶ



楽しめるまち、
西都へ。

今後のスケジュールや補助金などの詳細について

募集説明会 開催決定

5/22(水) 15:00 - 16:00

5/27(月) 19:00 - 20:00

会場：西都市役所北棟3階

NEXTWEEKEND 主宰
村上萌氏が直接アドバイス



西都市には、西都原古墳群をはじめ史跡は多くありますが、それ以外に西都で遊べる体験はあまり多くありません。観光客が西都に何度来ても飽きない、ちょっとした楽しみがあるまちを目指して、一緒にワークショップやアクティビティのブラッシュアップ & 開発をしてみませんか？

プログラムに参加すると？

メリット

1

人気コンテンツ作りの プロに学べる

若手・子育て世代の女性に大人気のライフスタイルマガジン「NEXTWEEKEND」のアドバイス・セミナーが受けられる。

メリット

2

開発・告知活動にかかる 様々なサポート

開発に必要な補助金審査会に参加できます。(開発費上限 30万円)
西都ゆるなびに情報掲載(無料)や SNS 広告の支援を行います。

メリット

3

心強い7ヶ月間の 伴走支援

セミナーで終わらず、コンテンツの開発、各種申請、情報発信、モニターツアー実施まで一連の内容を KOKOKARA が支援します。

スケジュール ※予定のため日程詳細は説明会でご案内します

6.18	オリエンテーション
7.30	若者・子育て世代向けコンテンツ開発セミナー受講
8月	グループアドバイス会参加(オンラインで実施)
9月	若者・子育て世代に向けたプロモーションセミナー受講
10月	補助金審査会に必要な書類の準備ならびに申請・補助金審査会
11月	モニターツアーの受け入れ
12月	モニターツアーのフィードバックと改良

プログラムの募集要項・参加条件

- ◆ プログラム定員 15名(組) ※応募多数の場合は選考あり。
- ◆ プログラム参加費 無料!
- ◆ 西都市内で体験コンテンツを作っている、作ってみたい個人・事業者の方で、西都市に住所もしくは活動の拠点がある方
※未経験の方や、イベントに不定期出店の方なども対象です!
- ◆ 全プログラムに参加可能な方
- ◆ モニターツアーの受け入れが可能なる方
- ◆ プログラム終了後に観光コンテンツを継続して運営する意思のある方

